

千浩さんと私
ポジティブな人

H 船越佑大

1、千浩さんの印象

初めての授業のとき、初対面にも関わらずどんどん話しかけてくれてとても話しやすい人だと思った。グループ名を決める時もみんなの共通点を率先して探してくれたり、散歩の計画の時もみんなの意見を考慮して行く場所を決めてくれたりしてくれた。授業にとっても積極的でグループの雰囲気をよくしてくれて、周りの人を安心させてくれる人だと思った。また、誰と接していても態度を変えずに接してくれる。散歩で留学生会館に行った時も料理の準備や片付けを手伝っていて、思いやりがあってとても気が利く人だと思った。周りの人に気が使えるし、つまらない顔や嫌な顔もしないで明るい印象だった。また、コリアンサークルに入っていたり、中国への留学を考えていたりなど、いろいろなことに挑戦していてすごくアクティブな人だと思った。食堂などでもたまに会うがいつも多くの友人という友人から慕われているのだなと思った。

2、特に聞きたいテーマ どうすればアクティブな人になれるのか

前回の話してみて、やっぱり千浩さんはアクティブな人だった。以前聞いていた中国への一年間の留学だけでなく、国際協力の団体にも所属していたことがあったり、自転車で海など、様々なところへ行ったりしていると聞いた。いろいろ話をきいて千浩さんは趣味も多く、やりたいと思ったことが少し面倒でも、しっかりとやりたい気持ちを忘れずにやっていく力がある人だと思った。自分の場合やりたいことはいっぱいあるが、面倒なことがあるとすぐに面倒くさくなってなかなか行動に移せない。例えば留学したいとは思っているが、その費用を稼いだり、スケジュールを作ったり、様々な書類を書いたりといったことがなかなかできない。行きたい気持ちが足りないのかもしれないが本当になかなか行動に移せない。千浩さんと話してその点が自分と大きく違うと思った。しかし千浩さんも初めからいろいろなことにアクティブに挑戦できる人ではなかったらしい。高校生の時までは自分と一緒になかなか新しいことに挑戦できなく、大学生になってからいろんなことに取り組んだそうだ。自分自身あまり挑戦できない性格を治したいし、純粋に千浩さんがなぜ変わることができたのかも気になり、このテーマを聞いて見たいと思った。これを機に自分も変わったらいいなと思う。

3. 1 6月6日の話し合い

6月6日は千浩さんと302教室で話した。最初は会ってまだ2ヶ月しか経ってないの
でうまく話せるか心配だったが会話が途切れることなく、楽しく話せた。テーマについて
聞くため、まず千浩さんが高校時代をどんな感じに過ごしたのかを聞いてみた。高校時代

はクッキング同好会に所属していたらしい。高校時代の仲のいい友人は女子サッカー部の人で、とても活発でなんにでも積極的にチャレンジする子だったそうだ。高校時代はその子に引っ張られることが多く、自分で積極的に物事に取り組んでいたというより、その子がやるなら私もやるという感じだったらしい。そして今度は大学生になってからについていろいろと聞いてみた。千浩さんが言うには、自分がちょっと変わったのは、一人暮らし、友人の影響が大きかったらしい。実家を離れて一人暮らしになると、自分のことは自分でやらなければならない。その意識を持ったのがまず大きかったと千浩さんは話していた。大学にはいってから出来た友人は千浩さんと同じく留学したいという思いを持っていたり、話がとてもあつたりと、千浩さんと似ている点をたくさん持っていたらしい。その友人たちがとても活発だったのも自分が変わった大きな要因だったらしい。あの子もやっているのだから自分も負けていられないという負けず嫌いな気持ちが生まれたのもあつたのかなあと話を聞いていて思った。高校時代のなんとなく受身で過ごしていたのに比べ、大学に入ってから自分から行動に移す機会が増えたそうだ。そこで今度は自分も興味を持っている留学の話について詳しく話してもらった。千浩さんが留学に興味を持ったのは高校一年生の時。塾の先輩で留学を経験した人の話を聞いて自分も留学したいと思ったらしい。そして大学に入り親の薦めもあり、中国への留学を決めたらしい。6月6日は時間がなくなりここまでしか話を聞けなかったが、千浩さんはとても楽しそうに会話をしてくれて、本当に話しやすい人だなあと考えた。

3. 2 6月20日の話し合い

前回既に千浩さんと長い時間話したので、この日は緊張もせずスムーズに会話をした。この日はまずなぜ中国を留学先に選んだのかを聞いてみた。千浩さんは K—p o p が好きと言う話を聞いたので最初に中国へ留学すると聞いたときは「韓国じゃないのか」と思った。世間の評判や中国語は習得しやすいという話を聞いて中国に決めたいらしい。中国で中国の歴史を学び、将来は旅行会社や教師など身につけたスキルを活用できる仕事につきたいと話していた。次に一番気になっていた留学などの大きな決断をするときの心境について詳しく聞いてみた。大きな決断をするときは大きな不安はつきものである。その不安をどうするか聞いたところ、「なんとかなる」と考えてその不安をごまかすと言っていた。やりたいことがあっても面倒なこと（例えば留学するのに必要な書類など）があると自分は避ける傾向にある。そのことを千浩さんに聞いたところ千浩さんも確かに面倒なことがあるが、その先にある物事を本当にやりたいと思うと面倒なことも乗り越えられると話していた。

4 まとめ

千浩さんは何事にも積極的に取り組んでいて、自分が設定したテーマを聞くのにびつたりのひとだと思った。千浩さんは意識してそういう人になっただけではないので説明するのは大変だったと思うが、自分が聞きたかったことに丁寧にそして明るく答えてくれて、話してとても楽しくそして安心できる人だった。ネガティブな一面は話してて全然見ら

れなかったし本当に明るい人だと思った。千浩さんと話して、何事も前向きに考えることで生活が豊かになっていき、不安を必要以上に感じることなく、自分のやりたいことを実現していけるのだと思った。自分もそんな人になりたいと思った。

5 授業を終えて

5-1 文化、コミュニケーションとは何か

はじめは文化は国ごとに違うものという認識しかなかったが、初めての授業で同じ日本人でも個々が独自の文化を持っていると先生から教わり、実際に日本人のパートナーと話すことで、自分との違い、共通点が見つかり、そのことを実感出来た。コミュニケーションは相手の文化を知るための一番の道具だと思った。相手をよく知るためには、よく話を聞くだけでなく、相手の身振り手振り、表情にも注意して、相手を知りたいと思って聞くことが大切だと分かった。

5-2 授業について

授業はとても楽しかったし、グループも4人というちょうどいい人数で、特に改善して欲しい点はなかった。